

「旧暦端午の節句」竹馬を作ろう！

平成 27 年 6 月 7 日（日）9：30～11：30

教えてくださったのは林賢司先生です。

参加者は飛騨市内の小学生とご家族の方、合わせて 40 名でした。

今回は保護者にお父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃんといろんな年代の方に来ていただき、色々な年代の方と交流し、知恵をいただける場を作っていきたいと考えている私どもにとってとても嬉しいワークショップとなりました。



まず竹馬の長さを決め、のこぎりで竹と足場になる木を切り、麻ひもで固定して完成！のこぎりを使うのが初めての子や、慣れていないお母さん方もみえましたが、先生や他の家のお父さん、おじいちゃんの協力もあり、みなさん怪我もなく無事に作業することができました。そして完成した竹馬の練習をしながら、中垣克久彫刻庭園美術館に設置したスタンプを探してスタンプラリーをしました。竹馬に乗るのが今日が初めてという子もいたようですが、みんな一生懸命練習していました。

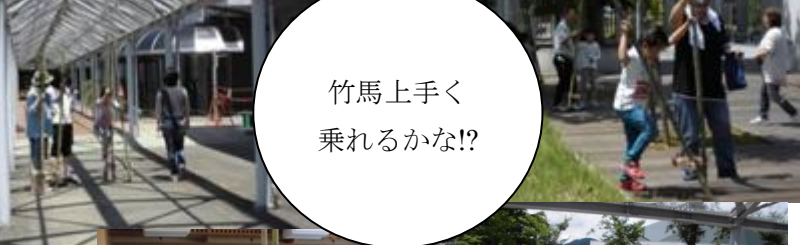
先生のご厚意で竹ぽっくりも作りました！本物の竹で作った竹ぽっくりは、市販の物とは乗り心地が違い、みんなの心を掴んだようです。

お楽しみのおやつは朴葉飯♪朴葉寿司は知っているけど、朴葉飯は知らなかったという方がたくさんみえました。昔の田んぼの時期のおやつといえば朴葉飯だったそうです。良い香りがしておいしかったね♪

のこぎりと格闘中！



竹馬上手く乗れるかな!?



おじいちゃんがんばってー！

朴葉飯は、ご飯にきな粉をたっぷりかけて、朴葉で包んだものです！
朴葉のいい香りがして、おいしいよ♪



竹の切り方によって、バランスをとるのが難しいよ！

